

平成19年柏署の犯罪発生状況

犯罪ゼロ！安全で安心な柏の街をつくるために

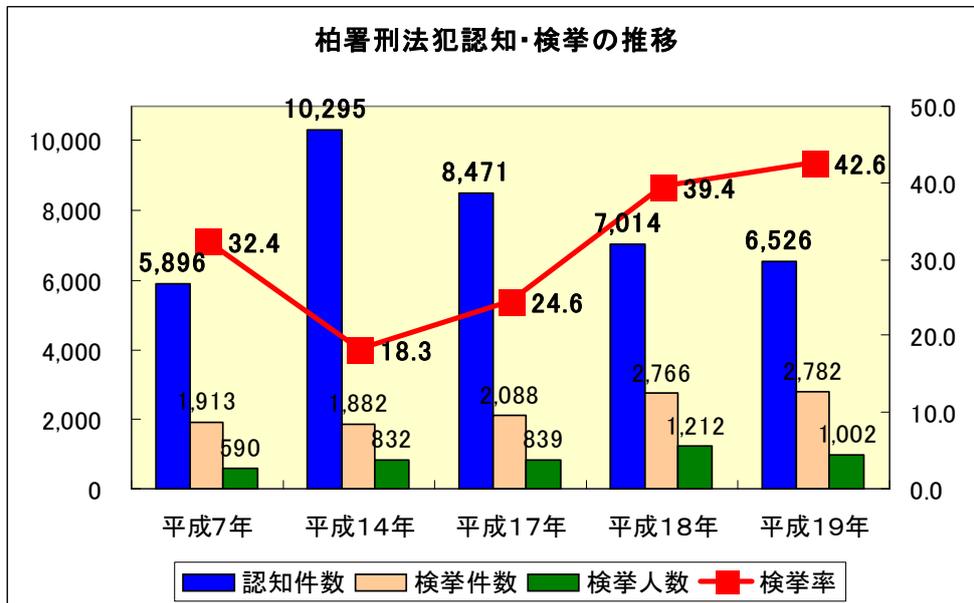
犯罪は他人ごとではありません！被害にあわないためにも、一人ひとりがきちんと防犯対策を行うことが必要です。

柏警察署では、平成20年までに平成7年当時の治安を回復するため今後も積極的に防犯活動を推進していく予定です。

平成19年	<u>6,526件</u>	前年比	7.0%減
		前年比	488件減

※数値は暫定値であり、修正される場合があります

1. 刑法犯の認知・検挙件数



柏署管内の刑法犯の認知状況をみると、県全体の動向と同様に、平成14年をピークに減少傾向にあります。平成19年の認知件数は6,526件で平成18年と比較すると488件（7.0%）の減少となっており、県全体の減少率（9.1%）を下回る減少となっています。

また、検挙率については平成14年の18.3%から年々、増加しており、平成19年は42.6%となっています。

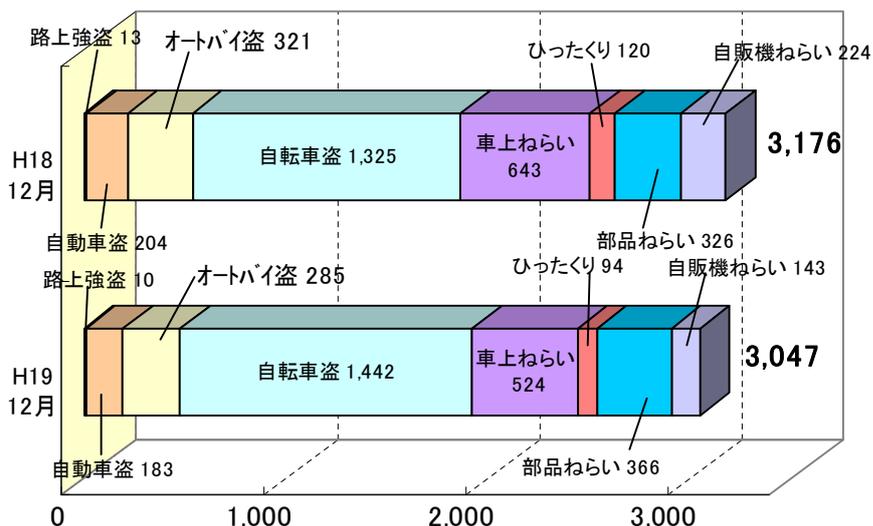
2. 街頭犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「路上強盗」、「自動車盗」、「オートバイ盗」、「自転車盗」、「車上ねらい」、「ひったくり」、「部品ねらい」、「自販機ねらい」を街頭犯罪8罪種として捉え犯罪の抑止に取り組んでいます。

平成19年の街頭犯罪8罪種の認知件数は3,047件で平成18年と比較すると129件(4.1%)の減少となっています。

罪種別に見ると自転車盗・部品ねらいが大きく増加しています。

逆に車上ねらい・自販機ねらい・オートバイ盗・ひったくり・自動車盗は前年の発生件数を大きく下回っています。



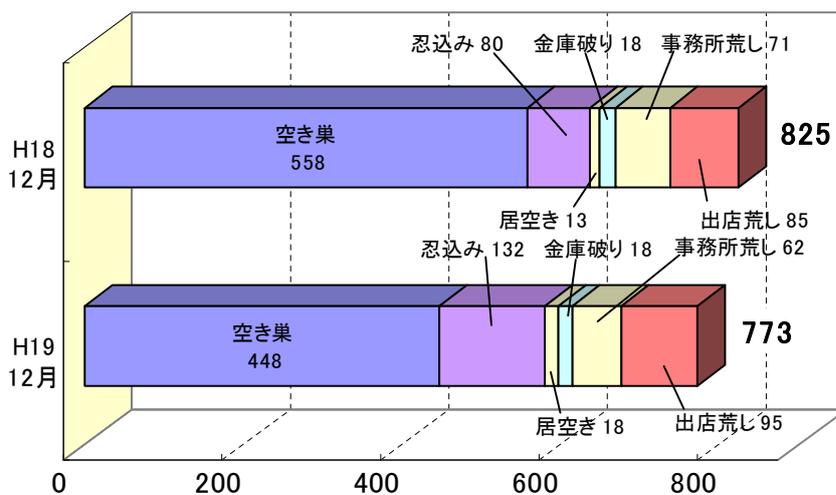
3. 侵入犯罪の認知件数

柏署では、特に発生件数の多い「空き巣」、「忍込み」、「居空き」、「金庫破り」、「事務所荒し」、「出店荒し」を侵入犯罪6手口として捉え犯罪発生を抑止に取り組んでいます。

平成19年の侵入犯罪6手口の認知件数は773件で平成18年と比較すると52件(6.3%)の減少となっています。

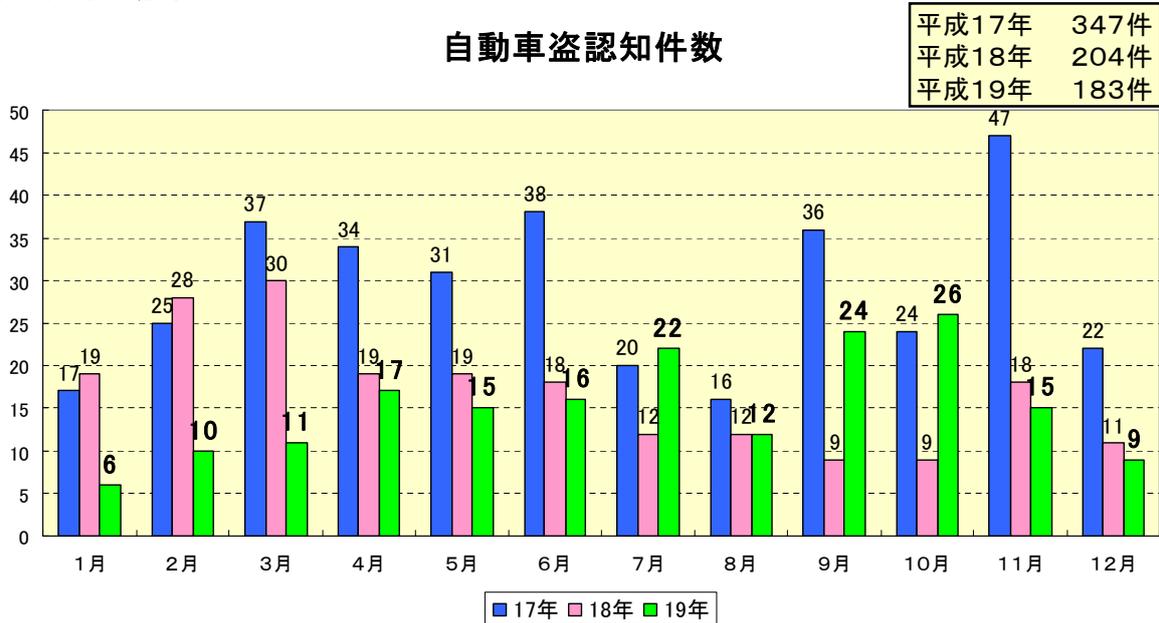
手口別に見ると空き巣、事務所荒しが減少している一方で、忍込み、金庫破り、出店荒しが増加しています。

また、空き巣、忍込み、居空きなど住宅侵入犯罪については、8.1%の減少となっています。



4. 主な犯罪の状況 ～発生件数の多い犯罪の詳細を紹介します～

(1) 自動車盗



12月の発生件数は9件で前年同月と比較すると2件の減少となっています。
平成19年の累計は183件で平成18年と比較すると21件・10.3%の減少となっています。

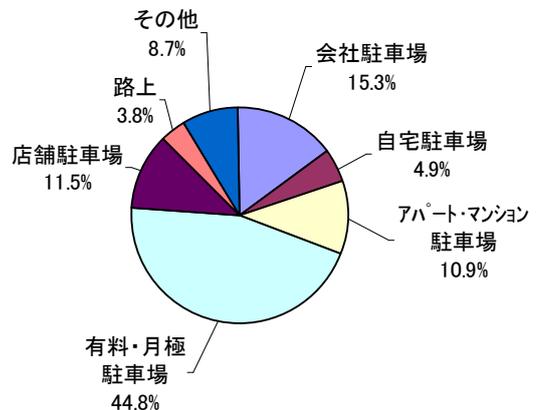
なお、被害件数183件のうち36件は鍵をつけたままの状態被害にあったものです。

被害場所は、有料・月極駐車場が半分近くを占め、以下、会社駐車場やアパート・マンションの駐車場、店舗駐車場での被害が多くなっています。

被害上位車種 (7台以上)

車種	台数
貨物自動車 (小型・普通・大型)	33
トヨタハイエース	16
スバルインプレッサ	8
トヨタランドクルーザー	7
ニッサングロリア	7

自動車盗の発生場所



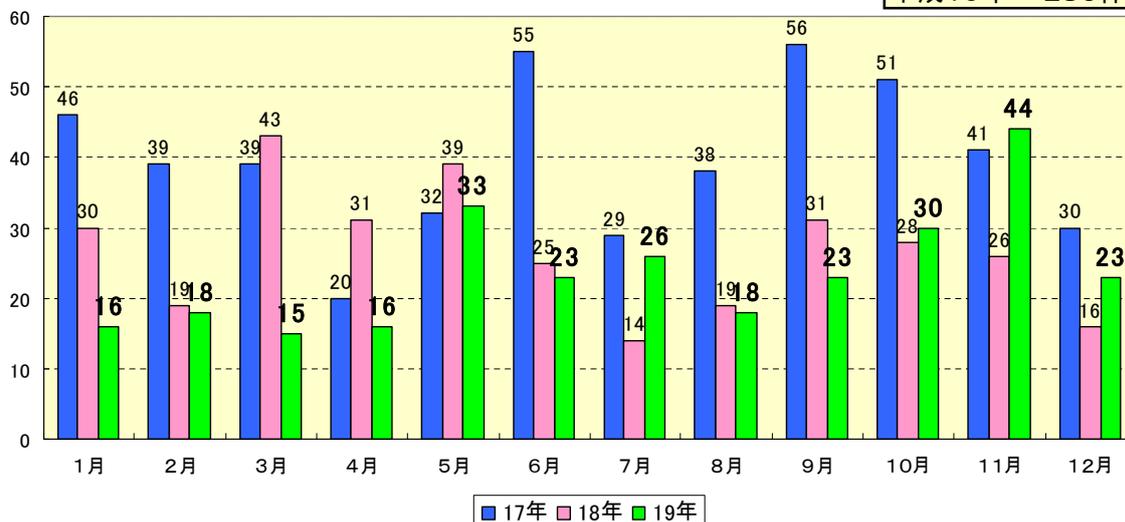
【確認！防犯対策】

- コンビニなどちょっとした駐車でも必ずカギをかけましょう！
- 貨物自動車やスポーツカーなどの被害が多発しています。該当車種を所有している方は特に注意してください
- 「ドレスアップより、まず盗難防止器具の取付を！」盗難防止警報機やハンドルロックなど盗難防止器具を取り付けましょう！

(2) オートバイ盗

オートバイ盗認知件数

平成17年	476件
平成18年	321件
平成19年	285件



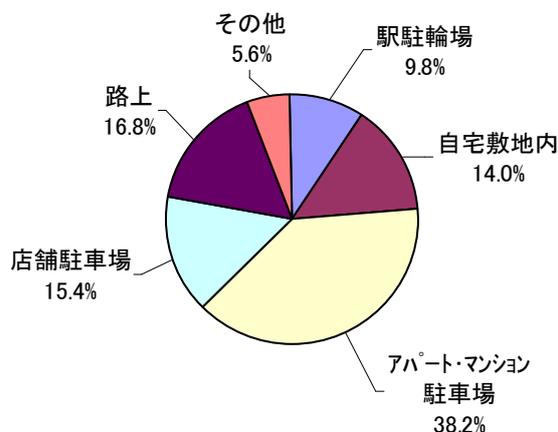
12月の発生件数は23件で前年同月と比較すると7件増加しています。

平成19年の累計は285件で平成18年と比較すると36件・11.2%の減少となっています。

なお、被害件数285件のうち約2割の52件は鍵をつけたままの状態被害にあったものです。

被害場所は、アパート・マンション駐車が約4割を占め、以下、路上や店舗駐車場・自宅敷地内での被害が多くなっています。

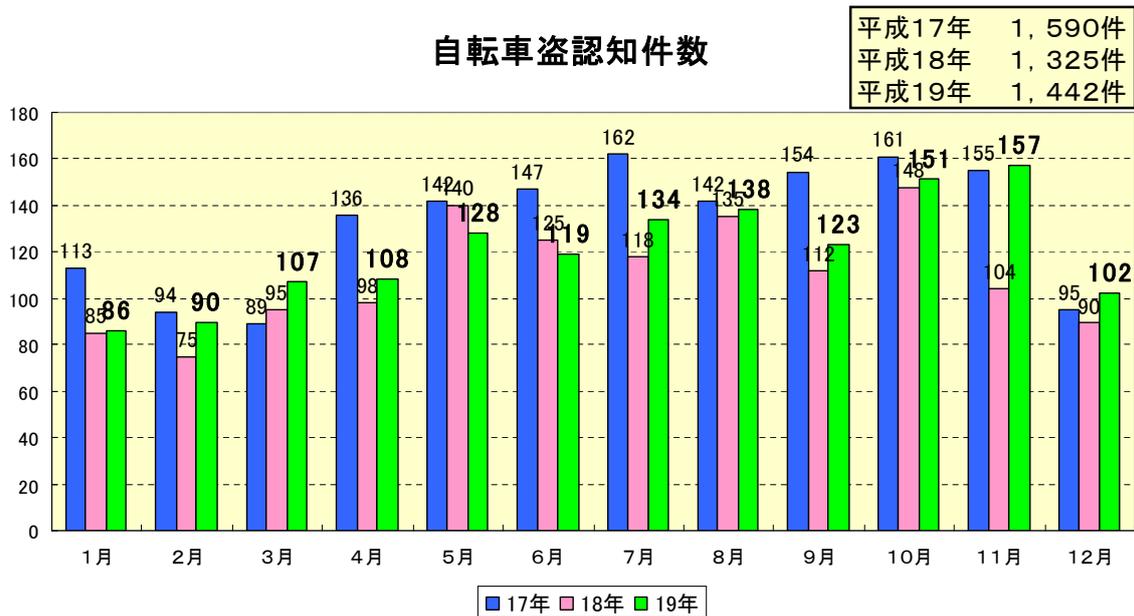
オートバイ盗の発生場所



【確認！防犯対策】

- 駐車するときは必ずカギをかけ、ダブルロック、ハンドルロックをしましょう！
- 自宅の車庫でも被害例あり。通り沿いなどには置かず、センサーライトなど防犯機器を取り付けましょう
- 路上駐車は盗難被害が多いほか、交通の妨げにもなりますので路上駐車はやめましょう！

(3) 自転車盗



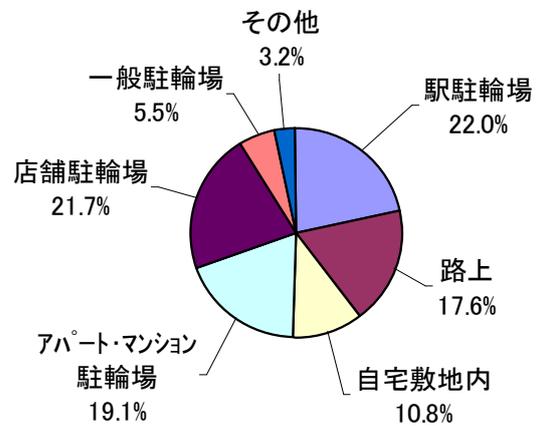
自転車盗は刑法犯で一番多い犯罪です。
千葉県全体で自転車盗が増加しています！

12月の発生件数は102件で前年同月と比較すると12件増加しています。
平成19年の累計は1,442件で平成18年と比較すると117件・8.8%の増加となっています。

なお、被害件数1,442件のうち約4割の626件は施錠なしの状態被害にあったものです。

被害場所は、駅駐輪場、店舗駐輪場、アパート・マンションの駐輪場が多いほか路上や自宅敷地内での被害も多数発生しています。

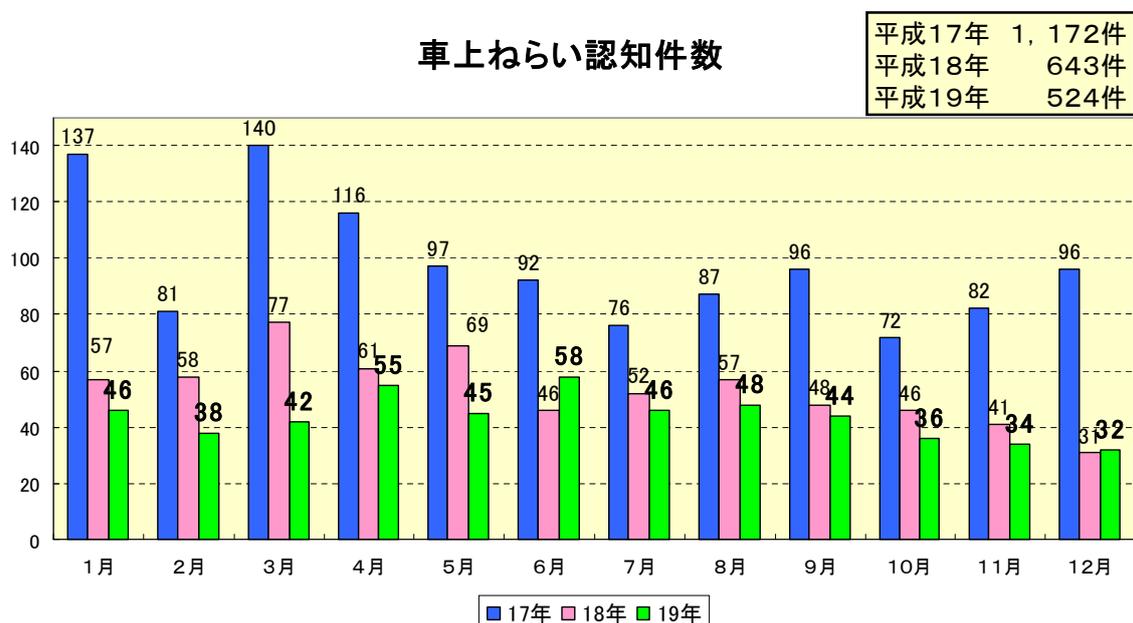
自転車盗の発生場所



【確認！防犯対策】

- 頑丈なチェーン錠を使用し、ダブルロックをしましょう！
自宅やアパート・マンションの駐輪場でも確実に施錠しましょう！
- 店舗駐輪場で無施錠による被害が多くなっています。「少しの間だから…」と油断せず必ず施錠しましょう。
- 路上での被害が多くなっています。路上は交通の支障にもなります。駐輪場など指定の場所に駐輪しましょう！
- 必ず防犯登録しましょう！

(4) 車上ねらい ～自動車の車内等から財布やバッグなどの積荷を
窃取する犯罪～



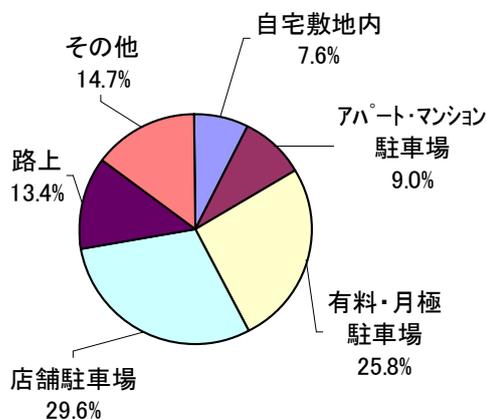
12月の発生件数は32件で前年同月と比較すると1件増加しています。

平成19年の累計は524件で平成18年と比較すると119件・18.5%の減少となっています。

なお、被害件数524件のうち約3割の169件は無施錠の状態で被害にあったものです。

被害場所は、店舗駐車場、有料・月極駐車場がそれぞれ約3割を占め、以下、路上での被害が多くなっています。

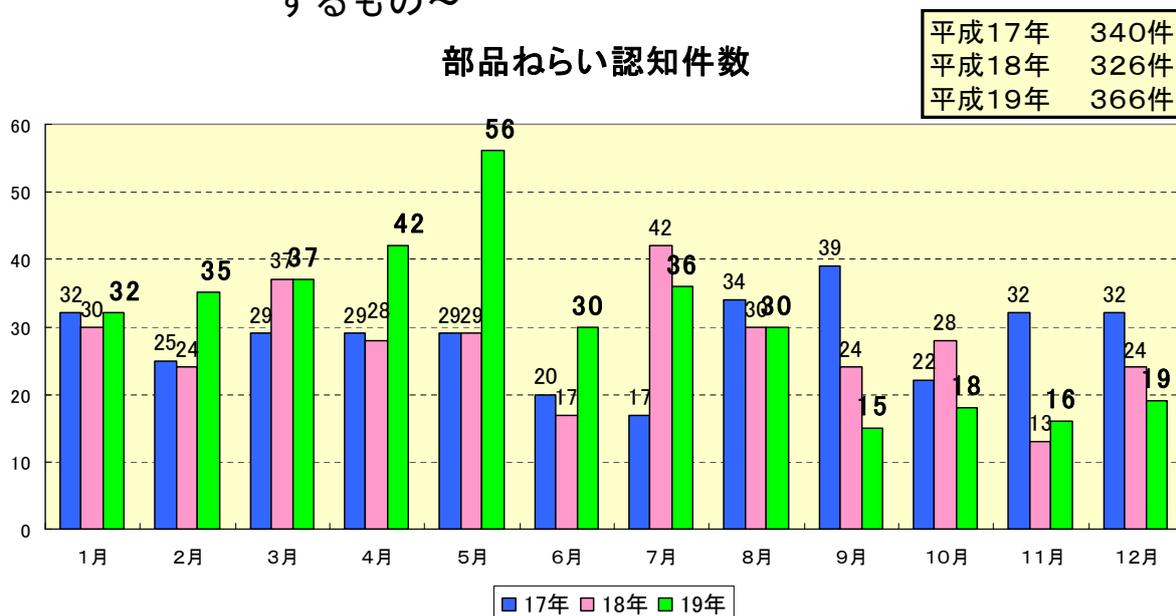
車上ねらいの発生場所



【確認！防犯対策】

- 車は「物置」ではありません。買物など少しの間でもバッグや財布などは車内に置かないようにしましょう。
- 自宅の駐車場でも油断禁物です。センサーライトなどを設置しましょう。
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！
- 最近は、自転車の前かごからバッグやゲーム機などを窃取する手口が増加しています。荷物は必ず手に持ち、置き放しにしないようにしましょう！

(5) 部品ねらい ～自動車、オートバイに取り付けてある部品（ナンバープレート、タイヤ）・付属品（カーナビ等）を窃取するもの～



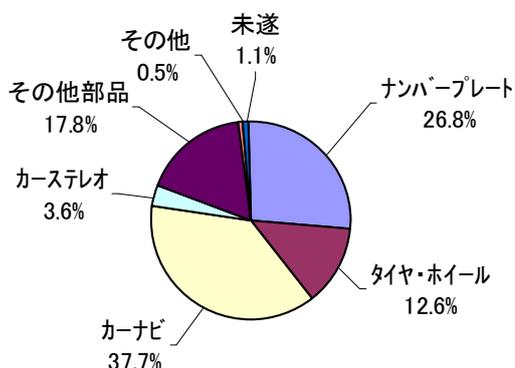
12月の発生件数は19件で前年同月と比較すると5件減少しています。
平成19年の累計は366件で平成18年と比較すると40件・12.3%の増加となっています。

被害品は、カーナビが最も多く、特にハードディスクナビの被害が多くなっています。

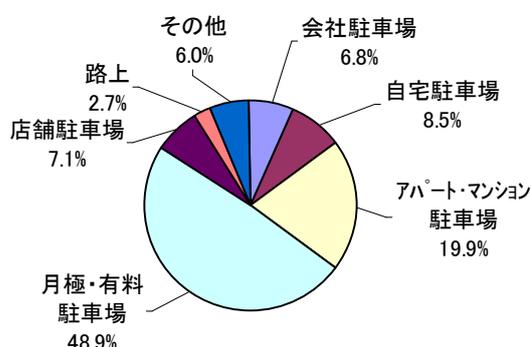
最近では、自動車やオートバイのナンバープレートを盗む手口も増加しています。

被害場所は長時間駐車する機会が多い、有料・月極駐車場が最も多く、以下、アパート・マンション駐車場で被害が多くなっています。

部品ねらいの被害内容



部品ねらいの被害場所



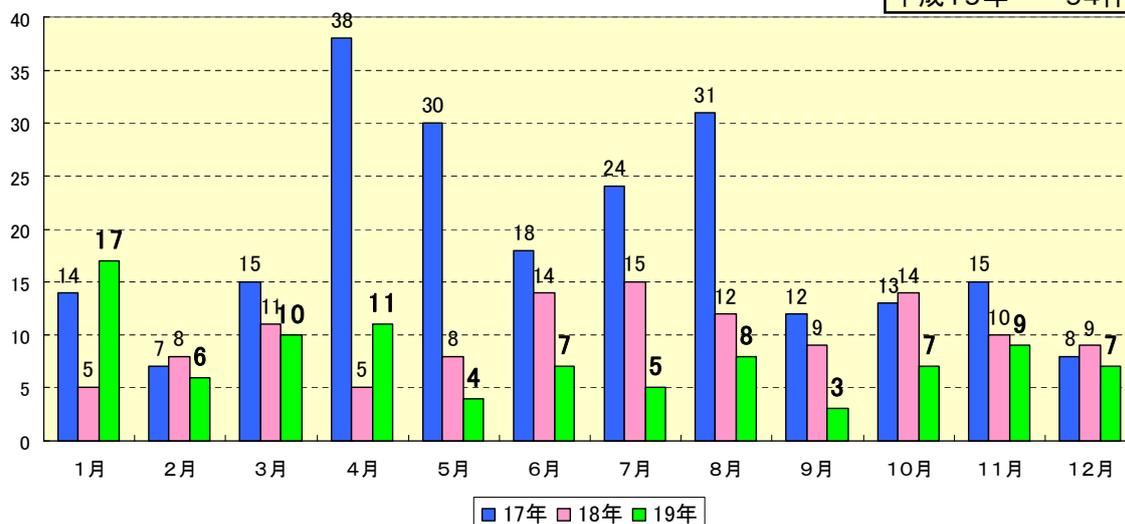
【確認！防犯対策】

- 長時間駐車場に駐車している方は特に用心が必要です。自動車警報器など防犯機器を活用しましょう。
- 月極駐車場を選ぶときは、見通しが良く、防犯灯や防犯カメラなど防犯設備が整った駐車場を選ぶようにしましょう！

(6) ひったくり

ひったくり認知件数

平成17年	225件
平成18年	120件
平成19年	94件

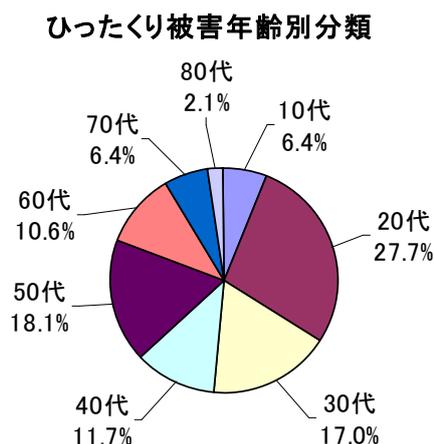
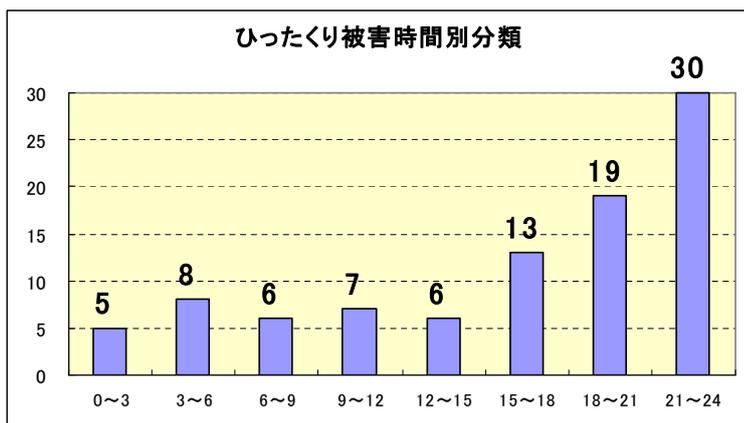


12月の発生件数は7件で前年同月と比較すると2件減少しています。

平成19年の累計は94件で平成18年と比較すると26件・21.7%の減少となっています。

犯行時間帯は、15時から24時までの時間帯が多く、その手口は自動車やスクーターなどで背後から近づき、手持ちのバッグや自転車の前かごのバッグを奪取、逃走するものです。

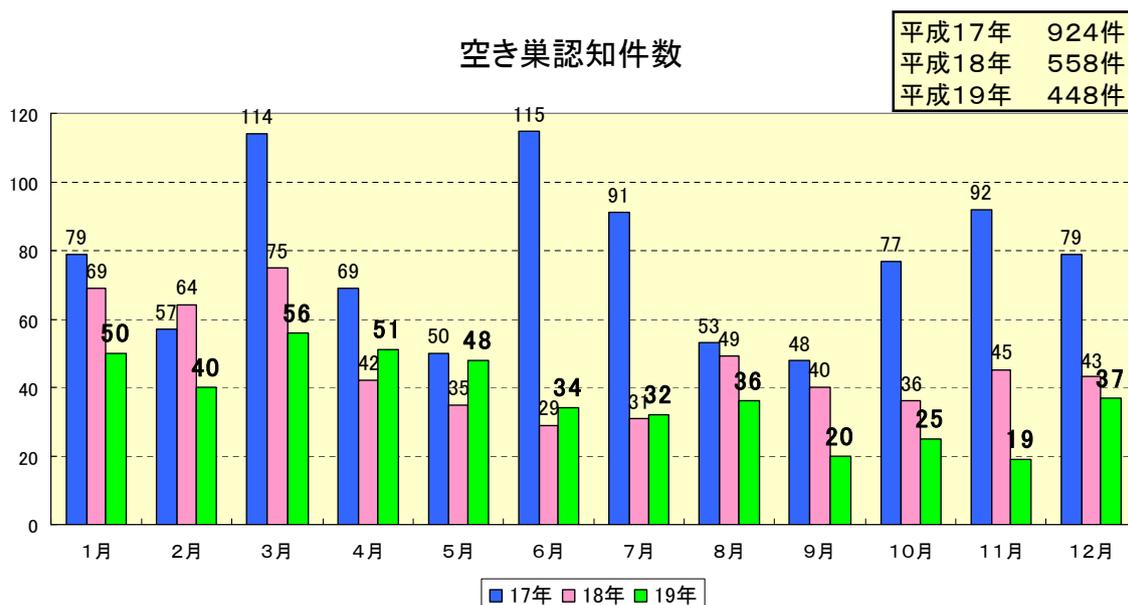
被害者は9割以上が女性で年齢別に見ると20～30代と50～60代が多くっており、出勤時間や帰宅時の女性がねらわれています。



【確認！防犯対策】

- 自転車の前かごには、必ず「ひったくり防止ネット」を取り付けましょう。（ひったくり防止ネットがない場合は、雑誌などを置くことによっても被害を防ぐことができます。）
- ハンドルにバッグをかけるのは危険です。ひったくりの際に転倒して怪我の原因となります。
- 徒歩の場合、バッグは必ず車道と反対側に持ちましょう！（たすきがけできるバッグはたすきがけしましょう）

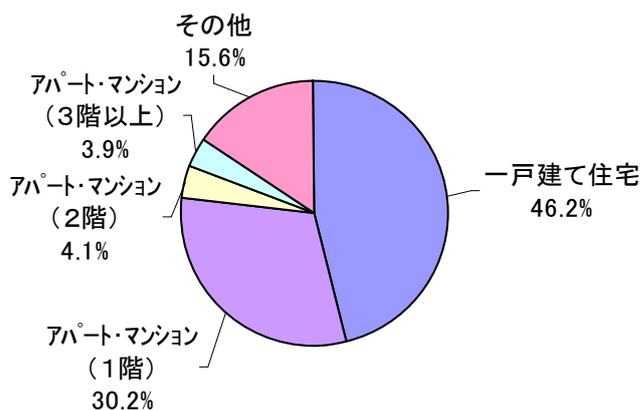
(7) 空き巣



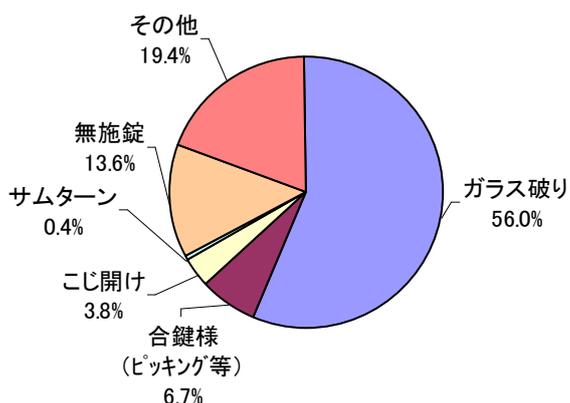
12月の発生件数は37件で前年同月と比較すると6件減少しています。
 平成18年の累計は448件で平成17年と比較すると110件・19.7%の減少となっています。

被害は、一戸建てとアパート・マンションの1階がほとんどで、手口はドライバーなどでガラスを割って侵入するものが半数以上を占めています。

空き巣被害の建物分類



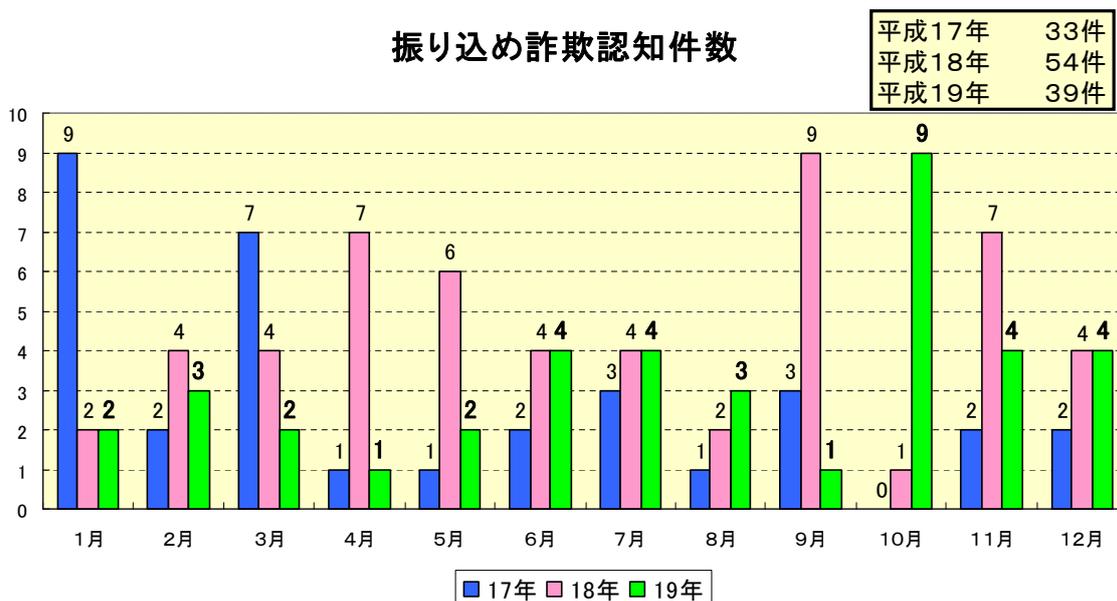
空き巣被害の手口



【確認！防犯対策】

- 窓には補助錠を使い、ツーロックで施錠しましょう！
- ちょっとした外出でも必ずカギをかけましょう！
- 就寝する前には必ず、台所・浴室・2階の窓も忘れず施錠しましょう！
- 格子をはずして侵入された被害も発生しています。(格子のある窓も施錠しましょう)
- 死角になる窓には、補助錠・防犯ブザーやセンサーライトを取り付けましょう。

(8) 振り込め詐欺



12月の発生件数は4件で前年同月と同じ件数でした。

平成19年の累計は39件で平成18年と比較すると15件・27.8%の大幅な減少となっています。

被害額は総額約8,000万円で、被害者は約6割が女性で50～60歳代の方が多く被害に遭っています。

手口は日々、変化しています。絶対にだまされないようにしましょう！！

～新たな手法が報告されました～

**社会保険料の還付，N T T料金の還付を名目にA T Mを操作
させ、送金させてしまう手法が報告されています**

～主な電話手口～

- 職場での不正補てん・ミスの穴埋め名目、
- 友人などの借金の連帯保証人名目

～最近の特徴～

- ※ 最近、事前に携帯電話番号が変わったことを通知してくる例が増えています！
- ※ コンビニやスーパーのA T Mを指定して振り込ませる例が報告されています
- ※ 振り込みではなく、知人を名乗る者がとりにくる被害が報告されています

【確認！防犯対策】

- 夫・息子・孫等の本人に必ず連絡し、確認しましょう。
- 絶対にお金を振り込まないようにしましょう。(至急、お金を振り込むことはありません。)
- むやみに連絡をとったり、個人情報を伝えないようにしましょう！
- 怪しいと思ったら、一人で悩まずに、家族・警察に相談しましょう！